

雇用保険料0.6%に引き上げ!?



厚生労働省は、現在労使負担各々0.3%の雇用保険料率を2022年度にも0.6%に引き上げる方向で調整に入りました。

コロナ禍で雇用調整助成金の給付増加により、財源が逼迫したための措置で、来年4月からの引き上げも目指しているとのこと。月給30万円のサラリーマンの場合、単純計算で月900円の保険料が1800円に負担が増える...ということですね。

とはいえ、コロナ前は保険料収入の積立金に余裕があったため、0.6%と歴史的に低水準に設定されていたので、通常に戻るといえば そうなのでしょうが...

複雑な心境になることは まちがいないでしょう。

また、コロナ禍で生まれた多様な働き方は保険料負担増の影響もあり、今後ますます増えていくような気がします。フリーランスや短時間労働、在宅勤務等、多様な働き方を採り入れることは雇用の在り方を見直すいいきっかけとなるかもしれません。



～年末年始休暇～
誠に勝手ながら
12/27(月)～1/4(火)まで
年末年始休暇とさせて頂きます。

メールマガジン配信希望の方は下記のメールアドレスまでご連絡ください。